


新年明けましておめでとうございます。

日頃より、電機連合静岡地方協議会の活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

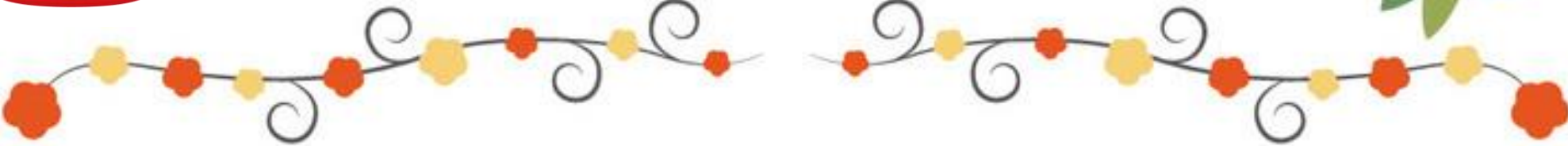
2022年は寅年です。過去の寅年には男女雇用機会均等法の施行やWindows98の発売、サッカー日本代表がフランスで開催されたワールドカップに初出場、ゲームソフト「ドラゴンクエスト」の発売など、新しい発想の製品やサービスが生まれ、初めての出来事も多く起こっています。こうしたことから、寅年は「成長」や「始まり」の年とも言えるのではないのでしょうか。

昨年2021年は前年から続いて、新型コロナウイルスの感染拡大が私たちの生活に大きな影響を与え、残念ながら廃業を余儀なくされた店舗や企業、やむなく退職した方もたくさん存在したことも事実です。一方で、飲食配送の「ウーバーイーツ」などの新しい業態の利用が拡大、発展をしています。

電機連合加盟各社の業績もさまざまな影響を受け、先行き不透明な状況が続くと予想されています。組合員一人ひとりが、自分の原点（基礎や基本）はどこにあるのか、そして改めてその原点に立ち返り、現状を見つめ直すことで、一歩ずつ前進していける道筋がみえてくることがあると思います。そういう意味でも2022年の寅年は、ピンチをチャンスと捉え、新しい芽が「成長する」、新しい日常が「始まる」年になることを切に願いたいと思います。



最後になりますが、新型コロナウイルスの一刻も早い終息と安心・安全な生活が戻ることを願うとともに、2022年が皆様にとって、実り多い一年になることをご祈念申し上げ、新春のご挨拶とさせていただきます。



電機連合静岡地方協議会  
議長 伊佐地豪文